

第6回食育推進全国大会 に出展しました



6月18日(土)～19日(日)の2日間にわたり、静岡県三島市の『東し総合研修センター、日本大学国際関係学部・短期大学部(三島校舎)、三島市立北小学校』の3会場において、第6回食育推進全国大会が開催されました。

(写真：三島市立北小学校正門より)

今回は「東日本大震災復興支援 ふじのくに食育フェア」と題し、「食のもてなし、知る・つくる・楽しむ ～ふじのくに食の都へようこそ～」をテーマに、関連イベントとして「ふじのくにご当地グルメまつり in 三島」を三島大社、楽寿園、日本大学の3会場で開催されました。

全給連は、三島市立北小学校の体育館で『(財)都道府県学校給食会』として出展いたしました。

展示内容としては、これまで各県給食会のご協力によりご提供いただいた、「地場産物」の展示や「学校給食会クイズ」の実施はとりやめ、学校給食甲子園優勝作品レプリカと、地場産物を活用した学校給食の献立レプリカを中心に展示をいたしました。

このほかに、全給連取扱物資のサンプル・資料や学校給食会に関するパネルを展示しました。



(写真：全給連展示ブース全体)

献立レプリカについては、「学校給食甲子園」過去5回の優勝作品と、茨城県・埼玉県・愛知県からは「地場産物を活用した献立や郷土料理」のレプリカをお借りし、展示いたしました。また、今回展示したレプリカのレシピについても自由にお持ちいただけるように、レプリカの手前にセットしたところ、用意した分が全てなくなってしまいました。



小さい子供をお連れのお母さん方は、特に熱心に見てくださる方が多かったように思いました。また、ご年輩の方は「最近の給食はほんとうにおいしそうだこと！昔はコッペパンと脱脂粉乳だけだったんですからねえ・・・」などと話しながら見ていただきました。

学校給食甲子園優勝献立レプリカ



第1回：長野県長谷学校給食共同調理場



第2回：千葉県匝瑳市野栄学校給食センター



第3回：岐阜県多治見市共栄調理場



第4回：新潟県上越市立春日新田小学校



第5回：岐阜県郡上市白鳥学校給食センター

地場産物を活用した給食レプリカ



埼玉県教育長賞など 3 献立

平成 20 年度：宮代町教育委員会

平成 21 年度：所沢市立和田小学校

平成 22 年度：鴻巣市立田間宮小学校

茨城県知事賞 2 献立

平成 20 年度：水戸市（中学校 3 名）

平成 21 年度：笠間市（小中学校 2 名）



愛知県郷土料理 2 献立

三河郷土料理

尾張郷土料理

全給連取扱物資の強化米、精麦、アルファ化米についてはサンプルの展示と資料配布、輸入牛肉については資料を配布いたしました。





今回、隣の小間が（財）静岡県学校給食会のコーナーでしたので、間の壁を設けずに県給食会について一緒に見ていただくことにしました。

（写真：（財）静岡県学校給食会コーナー）

静岡県の職員の方々には、準備から後片付けまでの 3 日間、大変お世話になりました。

（写真：（財）静岡県学校給食会 吉永さん）



（写真：（財）静岡県学校給食会 杉田常務と）

また、同じ会場の北小学校には太地町の鯨を使って立田揚げの試食に和歌山県学校給食会の寺尾主査がいらしてました。

こちらは、準備していた数量が早々に終了してしまうほど大変好評だったそうです。



（写真：和歌山県コーナー 寺尾主査）



(写真：前回の佐賀県から応援に来てくれた「たべんぱくん」(右)と、今回のイメージキャラクター「ちゃっぴー」(左)が仲良くお出迎えしています)



(写真：三島大社と源兵衛川)

2日間にわたり、不安定な空模様のなかでも51,000人を超える来場者(大会事務局からの正式発表)があったそうです。

イベント会場が数か所に分かれ、全給連の展示会場は小学校の体育館でしたので、見学に来ていただきました多くの県給食会役職員の皆様には本当にありがとうございました。

今回は(財)静岡県学校給食会の職員の皆様のご協力のもと(財)都道府県学校給食会について、多くの方々にPRできたのではないかと思います。

皆様方のご協力のおかげで無事に終了いたしました。ありがとうございました。

全国学校給食会連合会 事務局一同